

科目分類	看護の基盤をつくる分野			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
62200	1	後期	必修	1	15
授業科目名 (英文)	キャリア教育Ⅰ（仕事と職業） (Career EducationⅠ)				
担当教員名	本庄 麻美子				
授業の概要及び到達目標					
授業の概要 学生が卒業後、望む職業に就き、自らの資質を向上させ社会的および職業的自立を図るに必要な能力を、入学時から計画的に身につける。職業観の形成や生き方を考えていくことを基本的な考えとし、そのためには自分がどのような能力を持つ人間か客観的にとらえられるための演習を組み入れていく。 到達目標 ① グループディスカッションを通じて、コミュニケーション（【発信力】自分の考えをわかりやすく相手に伝える、【傾聴力・柔軟性】相手の話に興味を持ち聴き、違った考えも理解することが）できること、社会人基礎力の前に踏み出す力【特に、主体性・働きかけ力】を高めてもらうこと。 ② 自分の将来と「興味」「能力」「価値観」について考え、自己のキャリアを描き、目的意識を持った行動ができることを目標とする。					
準備学習等					
毎回、次回の講義に向けての事前課題を提示するので、それについての自分の考え、情報収集をする等時間外学習を求める。					
成績評価の方法	毎回の受講姿勢・受講態度やグループディスカッションの中での役割（ファシリテーター、発表者等）、各回で実施するミニツレポートで総合的に判断。【56点（7点×8回）】、最終課題レポート【44点、評価基準はルーブリックで公表】を加算し、60点以上で合格する。				
テキスト	特定のテキストは指定せず、適宜レジュメを配布する。				

参考図書	「看護師のキャリア論」、(勝原裕美子：ライフサポート社) 「看護学生のためのよくわかる大学での学び方」、(前原澄子他：金芳堂) 「働くひとのためのキャリアデザイン」、(金井壽宏：PHP 研究所)
備 考	特別な事情がない限り、遅刻厳禁。時間には厳しく指導する。また、グループディスカッションで講義を進めていくため、積極的に参加すること、真面目な受講態度を求める。 質問等は、授業終了後に受け付けます。
授 業 計 画	
受講者全員参加によるグループディスカッション（毎回提示する課題について、グループで話し合う）とキャリア理論に関するレクチャーを基本スタイルとする。 内容の順番は入れ替わる可能性がある。 第1回 オリエンテーション／すごろく自己紹介 ―自己開示・他者理解― 第2回 生徒と学生の違い 「大学での学び」について改めて考える 第3回 何のために働くのか 第4回 自分にとっても最も大切なもの ―自分の価値観・軸― 第5回 ライフラインチャートから自分を知る ―自身の歴史・過去の棚卸― 第6回 ライフキャリアレインボーから将来の役割を考える 第7回 看護師という職業について ―キャリアインタビューから学ぶ― 第8回 大学生活のデザイン 今後のアクションプランについて	